

## 平成29年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 守谷 承弘 (氏名) 家郷 晴行 平成28年7月29日

上場会社名 因幡電機産業株式会社

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

コード番号 9934 URL <a href="http://www.inaba.co.jp">http://www.inaba.co.jp</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-4391-1781

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	·····································	経常和	·J益	親会社株主に 半期純	帰属する四 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	50,852	△5.0	1,997	△10.2	2,020	△17.5	1,331	△14.9
28年3月期第1四半期	53,546	3.5	2,223	△24.8	2,448	△24.5	1,564	△26.2

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 776百万円 (△64.7%) 28年3月期第1四半期 2,201百万円 (△13.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
29年3月期第1四半期	48.35	48.18
28年3月期第1四半期	56.33	55.90

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	164,568	103,330	
28年3月期	175,118	103,878	59.1

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 102,942百万円 28年3月期 103,528百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
28年3月期	_	50.00	_	50.00	100.00		
29年3月期	_						
29年3月期(予想)		60.00		50.00	110.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日~平成29年 3月31日)

(%表示は 通期は対前期 四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u> </u>	営業和	川益	経常和	引益	親会社株主( 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	120,000	1.3	6,100	0.9	6,200	0.4	4,000	2.9	145.19
通期	255,000	2.0	13,000	0.4	13,000	0.3	8,100	2.4	294.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	27,869,700 株	28年3月期	27,869,700 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	314,738 株	28年3月期	320,154 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	27,550,623 株	28年3月期1Q	27,770,553 株

### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。 経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.	1. 当四半期決算に関する定	定性的情報 ·····	2
	(1)経営成績に関する説	党明	2
	(2) 連結業績予想などの	D将来予測情報に関する説明	2
2.	2. サマリー情報 (注記事項	頁)に関する事項	2
	(1) 当四半期連結累計期	期間における重要な子会社の異動	2
	(2) 会計方針の変更・会	会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	3. 四半期連結財務諸表 …		3
	(1) 四半期連結貸借対照	照表	3
	(2) 四半期連結損益計算	章書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算	• —	
	第1四半期連結界	累計期間	5
	四半期連結包括利益	<b>益計算書</b>	
	第1四半期連結界	累計期間	6
	(3) 四半期連結財務諸表	表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関	関する注記)	7
	(株主資本の金額に著	<b>蒈しい変動があった場合の注記)</b>	7
	(セグメント情報等)		7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用情勢を維持しているものの、円高や新興国経済の 減速などにより企業収益の改善に足踏みがみられ、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの係わる電設資材業界は、住宅ローン金利の低下を追い風に住宅投資が回復した一方、企業の設備 投資意欲の減退などを背景に非居住建築物着工床面積が低調に推移し、停滞感が漂いました。

また自社製品の係わる空調業界は、平成28年度第1四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数が264万台(前年同期比0.8%増)となり、横ばいで推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って重点施策を推進してまいりましたが、銅価格下落の影響や販管費の増加などにより、減収減益となりました。

その結果、連結売上高は508億52百万円(前年同期比5.0%減)、連結営業利益は19億97百万円(前年同期比10.2%減)、連結経常利益は20億20百万円(前年同期比17.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億31百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

### <電設資材事業>

銅価格の下落に伴う販売単価の低下により電線ケーブル類の売上が減少したほか、太陽光発電向けの受配電設備などの販売が減少した結果、連結売上高312億81百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

#### <産業機器事業>

環境関連の設備投資向けに制御機器の販売が増加したことに加え、システム提案の推進が奏功しアセンブリ商品の販売が伸長した結果、連結売上高62億46百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

#### <自計製品事業>

空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」の売上が伸長したものの、銅価格の下落に伴う販売単価の低下により被覆銅管の売上が低調であったほか、連結子会社㈱パトライトが減収となった結果、連結売上高133億25百万円(前年同期比2.6%減)となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成28年5月12日公表の業績予想から変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

#### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(平匹・日万日)
	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43, 214	45, 134
受取手形及び売掛金	73, 669	60, 411
商品及び製品	10, 493	12, 704
仕掛品	297	378
原材料及び貯蔵品	1, 124	1, 343
その他	2, 238	2, 312
貸倒引当金	△50	$\triangle 47$
流動資産合計	130, 988	122, 238
固定資産	-	
有形固定資産		
土地	12, 300	12, 297
その他(純額)	8, 546	8, 347
有形固定資産合計	20,846	20, 645
無形固定資産		
のれん	3, 449	3, 184
その他	1, 640	1, 56
無形固定資産合計	5,090	4, 740
投資その他の資産		
投資有価証券	12, 356	11, 583
その他	5, 860	5, 379
貸倒引当金	△24	$\triangle 2^{2}$
投資その他の資産合計	18, 192	16, 938
固定資産合計	44, 129	42, 330
資産合計	175, 118	164, 568
負債の部		101,000
流動負債		
支払手形及び買掛金	56, 121	47, 398
短期借入金	670	640
未払法人税等	2, 701	914
賞与引当金	2, 696	3, 66
役員賞与引当金	170	, <u> </u>
製品保証引当金	54	54
その他	2, 252	2, 33
流動負債合計	64,666	55, 007
固定負債		,
退職給付に係る負債	12	13
その他	6, 561	6, 217
固定負債合計	6, 574	6, 230
負債合計	71, 240	61, 237
лици		01, 23

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13, 352	13, 352
資本剰余金	13, 560	13, 560
利益剰余金	74, 386	74, 334
自己株式	△1, 169	△1, 149
株主資本合計	100, 130	100, 098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3, 293	2,755
為替換算調整勘定	104	87
その他の包括利益累計額合計	3, 398	2, 843
新株予約権	268	308
非支配株主持分	80	80
純資産合計	103, 878	103, 330
負債純資産合計	175, 118	164, 568

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	53, 546	50, 852
売上原価	44, 896	42, 178
売上総利益	8, 650	8, 674
販売費及び一般管理費	6, 426	6, 677
営業利益	2, 223	1, 997
営業外収益		
受取利息	11	14
受取配当金	236	159
仕入割引	247	230
その他	71	38
営業外収益合計	567	443
営業外費用		
支払利息	15	13
売上割引	319	311
その他	7	95
営業外費用合計	342	420
経常利益	2, 448	2, 020
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	1
固定資産売却損		0
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	2, 448	2, 019
法人税、住民税及び事業税	1, 091	822
法人税等調整額	△206	△134
法人税等合計	884	687
四半期純利益	1, 563	1, 331
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 564	1, 331

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	1, 563	1, 331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	632	$\triangle 537$
為替換算調整勘定	4	$\triangle 17$
その他の包括利益合計	637	△554
四半期包括利益	2, 201	776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 202	777
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	$\triangle 0$

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント		<b>∆</b> ⇒ I.
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	33, 677	6, 192	13, 676	53, 546
セグメント間の内部売上高 又は振替高	529	218	746	1, 495
計	34, 207	6, 411	14, 423	55, 042
セグメント利益	667	195	2, 376	3, 238

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	3, 238
セグメント間取引消去	45
全社費用 (注)	△763
その他の調整額	△72
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	2, 448

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	□亩
売上高				
外部顧客への売上高	31, 281	6, 246	13, 325	50, 852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	578	271	758	1,607
計	31, 859	6, 517	14, 083	52, 460
セグメント利益	288	237	2, 393	2, 919

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	2, 919
セグメント間取引消去	50
全社費用 (注)	△763
その他の調整額	△186
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	2, 019

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。